



マナウス日本人学校 学校だより

マナウス

学校教育目標

- ・自ら進んで学びとる子ども (知)
- ・礼儀正しく思いやりのある子ども (徳)
- ・心と体を鍛える子ども (体)



2021年(令和3年)2月26日 第7号 文責:校長 柏木 廣喜

オンライン授業から学習補充期間へ! ご協力に感謝!



1月23日の州政令を受け止め、本校としては不本意ではありましたが、1月25日から2月12日まで「オンライン授業」を取り入れました。この間、各家庭においてはネットワーク環境の整備の他、時間や場所の確保など、様々ご協力をいただきありがとうございました。おかげさまで、子どもたちの「学びにおける空白期間」をつくることなく、何とか学校としての役割を果たしてきました。

オンライン授業において一定の成果を上げることはできましたが、私たち「チームマナウス」のねらっているレベル(質)での教育活動を展開するためには、どうしても対面による指導を復活させる必要がありました。そこで保護者の皆様のご協力をいただき、2月15日から「学習補充時間割」を作成し、「各自の都合による質問登校」を実施しておりますが、ほとんどの家庭においてこのシステムを有効に活用していただき、感謝申し上げます。「チームマナウス」では、子どもたちの「学びの保障」向け、今後も一枚岩になって取り組みたいと考えておりますので、ご理解・ご協力をお願いいたします。学校には一時(いつとき)ではありますが、子どもたちの歓声が響くようになりました。



頑張った外国語発表会！



本来であれば、1月31日(日)の授業参観日に皆さんにみていただくはずだった外国語発表会。やっと実施することができました。

ポルトガル語発表はM.Hさん、M.Mさん、K.Kさん、M.Hさん、Y.Yさんの5名。レストランにおける食事風景を、ユーモアを交えて「ポルトガル語による劇」で表現してくれました。文化コースの子どもたちからは、「聞きやすかったです。発音もとってもよかったです」という感想をもらいました。

また英語の発表はM.Hさん、M.Mさんです。ブラジルをテーマとしたクイズ形式での発表、もちろんこれも「英語」です。たいへん聞きやすい英語で、学習の成果がしっかりと現れていました。ポルトガル語、英語、そして日本語と3つの言語にふれることができた一日でした。

修了証書授与式、そしてお別れの会！



新型コロナウイルスの影響でL.Mさんの修了式が延期となっていました。やっと2月19日に修了証書を渡すことができました。またPTA副会長の内ヶ崎さんにもご臨席を賜り、ご祝辞をいただいております。ありがとうございました。

L.Mさんは平成27年に3年生に入学し、以来6年間に渡ってブラジルの学校と日本人学校を両立させて頑張ってきました。並大抵の努力ではなかったと思います。

またお別れの会では、文化コース、全日コースのみんなが協力して、L.Mさんに感謝の気持ちを伝えました。とても素敵な会でした。

L.Mさんの将来の夢は医師になることだそうです。数年後、本校の健康診断をお願いできるかもしれませんね。



すべては「子どもたち」のために！

学校に子どもたちの声が戻ってきて一週間になります。この間、「チームマナウス」として皆さんからご協力をいただき、教育活動を展開することができました。あらためて、ご協力いただいた皆さんに、感謝いたします。学校の主役は子どもたちです。今後も子どもたちのために叡智を結集して取り組んでまいりたいと思いますので、今後ともよろしく願います。